

広報 南丹



こうほう なんとん

Nantan City Public Relations Magazine

2022

4 - 5

Vol.112

特集① 南丹市文化観光大使はじめました！

令和3年度南丹市スポーツ・文化賞表彰式

令和4年度当初予算

表紙：4月から新1年生！ 表紙モデルに応募いただいた(左から)春陽ちゃん、佑季くん、銀次くん、空甫くんです。



市公式Facebook
市内での出来事や
市に関する情報を
紹介します



市公式LINE
イベント情報や防
災・気象情報をお
届けします



市公式Instagram
人や風景写真など
を通して魅力を発
信します



NANTANGRAM

はじめました!



相澤 正久 さん

株式会社サンミュージックプロダクション 代表取締役社長

出身地 神奈川県横須賀市

1971年6月米国の大学を卒業後、旅行会社等を経て、1979年に株式会社サンミュージック企画に入社。2004年株式会社サンミュージックプロダクション代表取締役社長に就任。

公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会 実演家著作隣接権センター運営委員

一般社団法人 日本音楽事業者協会 理事

特定非営利活動法人 肖像パブリシティ権擁護監視機構 名誉理事長



カズコ・ザイラー さん

ピアニスト かやぶき音楽堂主宰

出身地 京都府

桐朋学園高等部音楽科卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院へ留学

日本国内では、すべての都道府県において演奏活動を行う多くのTV番組に出演「徹子の部屋」「わが心の旅」をはじめ、講演、執筆などメディアに度々登場して多彩な活動を続けた。平成元年に、京都府、胡麻の里に「かやぶき音楽堂」(国の登録文化財)を建立。初夏と秋に、かやぶきコンサートを開催。



新谷 秀一 さん

学校法人 二本松学院 理事長

出身地 福井県

1958年 大阪府立城東工業高等学校電気通信科卒業

1958年 光電業株式会社

1960年 日興ビルディング株式会社

1970年 阪神建装株式会社

1975年 北摂ミサワホーム株式会社代表取締役社長

2004年・2009年 経済産業大臣表彰

2010年 京都府私立学校教育功労表彰

2021年 旭日中綬章受章 など





多岐川舞子 さん

演歌歌手 日本コロムビア所属

出身地 南丹市八木町
平成元年「男灘」でデビュー
新宿音楽祭銅賞受賞
横浜音楽祭新人奨励賞授賞
以降、2022年3月までにシングル44枚を発売
2023年5月にデビュー35周年を迎える
代表曲：「あんたの海峡」「幻海峡」「出雲雨情」ほか



田中 貴也 さん

プロ野球選手 東北楽天ゴールデンイーグルス所属

出身地 南丹市園部町
2014年 全日本大学野球選手権に創部初の出場
春、秋リーグ戦 ベストナイン選出
2015年 読売ジャイアンツに育成ドラフト3位で入団
2017年 7月31日 支配下登録
2020年 9月29日 金銭トレードで東北楽天ゴールデンイーグルスに移籍
10月24日 プロ初ヒット、初打点
10月29日 初ホームラン



内藤マーシー さん

漫画家

出身地 南丹市園部町
2013年 京都芸術大学(旧京都造形芸術大学)キャラクターデザイン学科卒業
2016年 IT企業退職後 漫画家を志す
2017年 週刊少年マガジン 第99回新人漫画賞 佳作
2021年～ 週刊少年マガジン「甘神さんちの縁結び」連載中

中野 誠 さん

かやぶき屋根職人 美山茅葺(株)代表取締役

出身地 南丹市

たまたま行ったイギリスで茅葺屋根に出会い、かやぶき屋根職人の道に入り、はや30年。当時は親方ですら「これからなくなる仕事だからやめておけ」と言っていた。しかし、根拠のない自信があった。

2年後、美山町北集落が国の「重要的建造物群保存地区」に指定され、田舎の時代到来。今では茅葺屋根専門の会社としては日本一に。全国の文化財修復と若手育成に奮闘



馬淵 睦夫 さん

著述業、元駐ウクライナ大使、南丹市名誉市民

出身地 南丹市八木町

1968年 外務省入省

1971年 イギリス・ケンブリッジ大学経済学部卒業

2000年 駐キューバ大使

2005年 駐ウクライナ大使

2020年 南丹市名誉市民

現在 著書40冊以上、インターネットTVにレギュラー出演中、全国で講演活動中



道端 カレン さん

タレント モデル

出身地 福井県

1994年 モデルデビュー

1997年 カネボウ水着キャンペーンガール

2010年 タレント活動開始

2019年 京都丹波トリアスロンin南丹 優勝

現在 タレント・モデル活動に加え、トリアスリート、トレーニーとしてスポーツ分野でも幅広く活動中



南丹市の歴史や文化・観光をはじめ、多面的な魅力を国内外に発信し、本市の認知度の向上、引いては交流人口拡大・定住促進・産業振興など本市の発展につながる取組を推進するため、南丹市文化観光大使を設置いたしました。

大使は、産業振興、教育、文化、芸能、スポーツ等の分野において活躍する本市出身もしくはゆかりのある個人又は団体の中から市長が委嘱するものです。委嘱期間は、2年間です。

文化観光大使の皆さまには、南丹市の魅力をPRしていただきます。





令和3年度南丹市スポーツ・文化賞表彰式

2月19日、スポーツ・文化賞表彰式が南丹市園部文化会館大ホールで開催されました。

今回は、令和3年中に優れた成績を収めた団体・個人が7分野の表彰を受けられました。

■賞の対象

◇優秀スポーツ賞・スポーツ賞

スポーツの分野で特に優秀な成績を収められた個人または団体を表彰

◇優秀文化賞・文化賞

文化・芸術の分野で特に優秀な成績を収められた個人または団体を表彰

◇翔け賞

小学校在学中に、特に優秀な成績を収められた個人または団体を表彰

◇功労賞

優秀な選手などの育成、指導において、特に功績があった個人または団体を表彰

賞	受賞者数
優秀スポーツ賞	団体：1 個人：13
スポーツ賞	団体：1 個人：8
優秀文化賞	団体：2 個人：7
文化賞	団体：5 個人：15
翔け賞（スポーツの部）	団体：2 個人：20
翔け賞（文化の部）	個人：69
功労賞	個人：3

優秀スポーツ賞

《団体》

〔高校生の部〕

・北桑田高等学校 美山分校 陸上競技部

《個人》

〔一般の部〕

・和田 桃子(南丹市テニス協会)

〔高校生の部〕

・中川 芽依さん(小松大谷高等学校)

〔中学校の部〕

・井上 佳鈴さん(園部高等学校)

・吉田 真さん(園部高等学校)

・松田 拓郎さん(農芸高等学校)

・中川 朋さん(農芸高等学校)

スポーツ賞

《団体》

〔中学生の部〕

・園部中学校 軟式野球部

《個人》

〔高校生の部〕

・竹内 皓星さん(園部高等学校)

・早崎 颯太さん(北桑田高等学校)

・稲波 修太さん(北桑田高等学校)

・杉本 大星さん(北桑田高等学校)

・米田 光さん(北桑田高等学校)

・清水 啓希さん(北桑田高等学校)

・久下 拓也さん(北桑田高等学校)

《個人》

〔中学生の部〕

・前田 太陽さん(園部中学校)

優秀文化賞

《団体》

〔高校生の部〕

・園部高等学校 吹奏楽部

〔中学生の部〕

・岡本 美咲さん(北桑田高等学校)
 ・石田 明梨さん(北桑田高等学校)
 ・岡本 智哉さん(北桑田高等学校)
 ・都築 輝流さん(北桑田高等学校)
 ・川勝 直哉さん(北桑田高等学校)
 ・笹壁 晃志さん(北桑田高等学校)
 ・堀 怜央奈さん(北嵯峨高等学校)

・園部中学校 吹奏楽部



《個人》

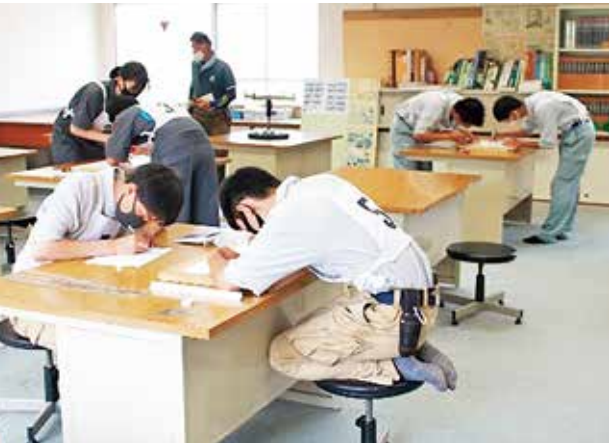
- 【高校生の部】
- ・西浦 洗平さん(園部高等学校)
 - ・池田 真央さん(農芸高等学校)
 - ・中井 一貴さん(丹波支援学校)
- 【中学生の部】
- ・日下部 佳子さん(園部中学校)

- ・山本 葉月さん(園部中学校)
- ・田村 璃桜さん(園部中学校)
- ・諫本 愛さん(美山中学校)

文化賞

《団体》

- 【高校生の部】
- ・農芸高等学校 農産バイオ科畜産コース
 - ・農芸高等学校 農産バイオ科植物バイオコース
 - ・農芸高等学校 農産バイオ作物コース
 - ・農芸高等学校 畜産部
 - ・農芸高等学校 環境緑地科農業土木コース



《個人》

【高校生の部】

- ・藤田 明都さん(農芸高等学校)
 - ・松島 実音さん(農芸高等学校)
 - ・竹田 陸人さん(農芸高等学校)
 - ・梨木 涼介さん(農芸高等学校)
 - ・福田 風来さん(農芸高等学校)
 - ・宮尾 永さん(農芸高等学校)
 - ・布施 翔太さん(農芸高等学校)
 - ・岡本 真由紀さん(農芸高等学校)
 - ・橋本 泰地さん(農芸高等学校)
 - ・布野 壮汰さん(農芸高等学校)
 - ・八木 嘉恒さん(丹波支援学校)
- 【中学生の部】
- ・野引 貴充さん(園部中学校)
 - ・河原 奈那さん(園部中学校)
 - ・谷 柚佳里さん(美山中学校)
 - ・岩瀬 玉青さん(美山中学校)

翔け賞(スポーツの部)

《団体》

- ・園部小学校 Bチーム
- ・園部第二小学校 Aチーム

《個人》

- ・井尻 幸穂さん(園部小学校)
- ・村上 璃奈さん(園部小学校)
- ・熊本 珠樹さん(園部小学校)
- ・堤 創太さん(園部小学校)
- ・吉田 幸太さん(園部小学校)
- ・内藤 美海さん(園部小学校)
- ・田中 翔希さん(園部第二小学校)

- ・井野 礼滋さん(園部第二小学校)
- ・山田 陽和さん(園部第二小学校)
- ・湊 一哲さん(園部第二小学校)
- ・加藤 瑠偉さん(園部第二小学校)
- ・安達 唯愛さん(園部第二小学校)
- ・堀江 柊希さん(園部第二小学校)
- ・日下 遥人さん(八木西小学校)
- ・野々村 優斗さん(八木西小学校)
- ・廣瀬 彩良さん(八木西小学校)
- ・吉田 駿斗さん(八木西小学校)
- ・細見 柚咲さん(胡麻郷小学校)
- ・中村 琉琥さん(剛柔流空手道小寺道場)
- ・中村 珀菜さん(剛柔流空手道小寺道場)

翔け賞(文化の部)

《個人》

- ・森 つむぎさん(園部小学校)
- ・藤原 凜さん(園部小学校)
- ・片山 咲奈さん(園部小学校)
- ・習田 莉央さん(園部小学校)
- ・岡本 航生さん(園部小学校)
- ・大面 悠暉さん(園部小学校)
- ・大平 愛華さん(園部小学校)
- ・重面 早希さん(園部小学校)
- ・八田 紗穂さん(園部小学校)
- ・大石 直紘さん(園部小学校)
- ・大石 崇文さん(園部小学校)
- ・杉森 結寿葉さん(園部小学校)
- ・中村 琉琥さん(園部第二小学校)

- ・内藤 結芽さん(園部第一小学校)
- ・高屋 綺維さん(園部第一小学校)
- ・島崎 美結さん(園部第一小学校)
- ・内藤 果帆さん(園部第一小学校)
- ・中田 朝陽さん(園部第一小学校)
- ・田井 渚彩さん(園部第一小学校)
- ・松井 莉央さん(園部第一小学校)
- ・早苗 春香さん(園部第一小学校)
- ・中村 美涼さん(園部第一小学校)
- ・野中 愛希さん(園部第一小学校)
- ・小寺 快人さん(八木西小学校)
- ・明田 鈴加さん(八木西小学校)
- ・田中 琳太郎さん(八木西小学校)
- ・林 稚奈さん(八木西小学校)
- ・福田 七海さん(八木西小学校)
- ・八木 亮成さん(八木西小学校)
- ・合田 和奏さん(八木西小学校)
- ・下工垣 航太さん(八木西小学校)
- ・八木 健史郎さん(八木西小学校)
- ・日下 遥人さん(八木西小学校)
- ・豊川 玲菜さん(八木西小学校)
- ・中澤 蒼太さん(八木西小学校)
- ・林 望歩さん(八木西小学校)
- ・廣瀬 沙良さん(八木西小学校)
- ・小山 朱琉さん(八木西小学校)
- ・寺町 咲希さん(八木西小学校)
- ・人見 千尋さん(八木西小学校)
- ・吉見 優那さん(八木西小学校)
- ・國府 みちるさん(八木西小学校)
- ・田中 楓珈さん(八木西小学校)
- ・吉田 駿斗さん(八木西小学校)
- ・廣瀬 結羽さん(八木西小学校)

- ・治田 夕希穂さん(八木西小学校)
- ・石田 百華さん(八木西小学校)
- ・今西 勇翔さん(八木西小学校)
- ・中嶋 志帆さん(八木東小学校)
- ・小濱 優依さん(八木東小学校)
- ・谷村 咲空さん(八木東小学校)
- ・石橋 愛志さん(八木東小学校)
- ・山口 隆輝さん(殿田小学校)
- ・楓 和馬さん(殿田小学校)
- ・秀野 楓さん(殿田小学校)
- ・駒 草嗣さん(殿田小学校)
- ・村上 沙瑠さん(殿田小学校)
- ・楓 るりさん(殿田小学校)
- ・齊藤 夏歩さん(胡麻郷小学校)
- ・塩貝 優日さん(胡麻郷小学校)
- ・西山 愛桜さん(胡麻郷小学校)
- ・藏 心遥さん(胡麻郷小学校)
- ・仲井 芽久さん(胡麻郷小学校)
- ・金林 あおいさん(胡麻郷小学校)
- ・谷口 陽飛さん(胡麻郷小学校)
- ・梅若 悠斗さん(胡麻郷小学校)
- ・細尾 咲心さん(美山小学校)
- ・木村 優香さん(美山小学校)
- ・梅棹 るなさん(美山小学校)

功労賞

《個人》

- ・山本 耕司さん(小向山少年野球倶楽部)
- ・中西 祐介さん(園部少年少女剣道クラブスポーツ少年団)

- ・片山 仁土さん(南丹市バレーボール協会)

「きらり・本のことば」
おすすめの本コンクール

《市長賞》

- 【小学生部門】
- ・井尻 和樹さん(殿田小学校)

【中学生部門】

- ・杉森 菜々美さん(園部中学校)

《教育長賞》

- 【小学生部門】
- ・島崎 美結さん(園部第一小学校)
- 【中学生部門】
- ・仲井 琴音さん(殿田中学校)



表彰式の様子

令和4年度当初予算

会計名	令和4年度	令和3年度	増減率	
一般会計	228億4,500万円	233億6,300万円	2.2% 減	
特別会計	89億6,056万円	90億4,260万円	0.9% 減	
内 訳	国民健康保険事業	40億5,210万円	41億370万円	1.3% 減
	(事業勘定)	38億1,830万円	38億4,770万円	0.8% 減
	(直営診療施設勘定)	2億3,380万円	2億5,600万円	8.7% 減
	介護保険事業	42億6,550万円	42億9,780万円	0.8% 減
	市営バス運行事業	6,250万円	9,590万円	34.8% 減
	土地取得事業	16万円	20万円	21.0% 減
	後期高齢者医療事業	5億8,030万円	5億4,500万円	6.5% 増
公営企業会計	61億2,249万円	62億8,538万円	2.6% 減	
内 訳	水道事業会計	17億9,822万円	18億8,554万円	4.6% 減
	下水道事業会計	43億2,427万円	43億9,984万円	1.7% 減
合 計	379億2,805万円	386億9,098万円	2.0% 減	

※金額および増減率は端数調整しています。

住み慣れた地域で生き生きと住み続けること
のできるまちに

財政を取り巻く状況は確実に厳しさを増してくる中、持続可能な財政運営を確保しつつ、限られた財源を最大限有効活用しながら、各施策・事業の選択と集中を徹底し、第2次南丹市総合振興計画の将来像「森・里・街・ひとがきらめくふるさと南丹市」の実現に向けた予算編成を行いました。

【主な取り組みと予算額】

本年度に実施する主な取り組みと予算額を、まちづくりの重点事項を中心に紹介します。

人権啓発事業(南丹市人権尊重のまちづくり審議会運営費)

521万5千円
(内8万2千円)

人権を尊重し多様性を認めあうまちづくりの実現に必要な人権施策を効果的に推進するための基本的な方針や人権施策などに関する重要な事項を審議するための南丹市人権尊重のまちづくり審議会を

設置します。

子ども・子育て支援給付事業(病児保育事業)

2億1,205万2千円
(内1,162万6千円)

子どもが病気やケガのために保育所での集団生活が困難で、家庭で保育できない場合に預けることができる病児保育事業を、南丹病院組合の構成市町である亀岡市、京丹波町、南丹市の広域連携事業として実施。京都中部総合医療センターにおいて病児保育室を引き続き開設運営することで、安心して子育てできる環境整備の充実に努めます。

子ども家庭サポートセンター管理運営費

2,001万2千円

子ども及び子育て家庭の総合的な支援を行い、子どもたちの健全な成長と自立を目指す、家庭でも学校でもない「安心できる居場所」として、子ども家庭サポートセンター「Ruri」を運営します。

相談事業の他、家庭的な雰囲気の中で人との関りを体感し、様々な体験を通じて、生活習慣の基礎を培い、自己肯定感を養うサポー

ト教室を実施し、養育の困り感をサポートします。

地域生活支援事業(重度障害者等就労支援特別事業)

1億160万2千円
(内455万3千円)

企業が重度障がい者等を雇用するに当たり障害者雇用納付金制度に基づく助成金を活用しても雇用継続に支障が残る場合や、重度障がい者等が自営業者等として働く場合において、市が必要と認められた時に重度障がい者等の通勤や職場等における支援(業務外の支援)を行います。

健康づくり推進事業(ICTを活用した健康ポイント事業)

3、182万9千円
(内2、929万1千円)

働き盛りの世代から生涯にわたって気軽に続けられ、確実に行動変容(歩数が増える、健診を受診する等)できることを目的として、スマホアプリ等を活用した事業を実施します。

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

1億9、988万9千円
新型コロナウイルスワクチンの

追加接種を円滑に実施する体制を整備します。

情報教育機器整備事業(小・中学校分)

3、416万4千円

「GIGAスクール構想」により整備した1人1台端末等を活用し、学習活動のさらなる充実を図ります。

森林整備事業(森林経営管理推進事業)

1億3、7181千円
(内1億2、193万1千円)

森林経営が行われていない人工林等について、森林整備を行い、林業の経営の効率化と森林の適正な管理を行います。

また、木質バイオマス利用施設等までの地元利用間伐の搬出・運搬に要する経費を支援し、木質バイオマスの取組を推進します。

野生鳥獣被害総合対策事業

5、851万8千円

農林業被害を最小限に食い止めるため、市猟友会と連携した有害鳥獣捕獲対策を実施するとともに、減容化施設の活用による適正な処理を行います。

消防資機材整備事業

4、620万7千円

老朽化した消防小型動力ポンプ、消防車両の更新により地域消防力の強化を図ります。

防災施設整備事業(災害時相互支援体制構築事業)

3、153万1千円
(内2、227万1千円)

防災拠点の整備や人材育成研修の実施などにより、災害発生時における周辺自治体を含めた災害時相互支援体制の構築を図ります。

庁舎等施設整備事業

10億374万3千円

市役所の窓口機能を集約し、災害時の司令塔となる防災機能を有する必要最小限の規模の新庁舎を建設、既存の1・2号庁舎の耐震改修を行います。

◆一般会計歳入予算

歳入は、前年度と比較して5億1、800万円の減となっています。

令和4年度当初予算は骨格予算となるため、新規事業の計上を見送っており、基金等の繰入金や国庫支出金、市債の減が主な要因です。

市税

40億805万7千円

地方譲与税

2億9、920万2千円

地方交付税

91億5、000万円

国庫支出金・府支出金

38億1、983万3千円

繰入金

14億782万4千円

繰越金

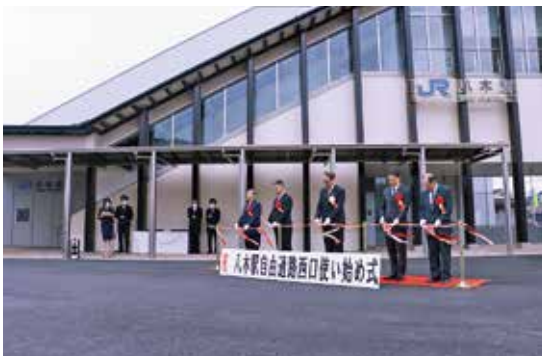
1億円

市債

21億4、640万円

3月19日、JR八木駅西口で自由通路の使い始め式が行われました。

昨年4月に、八木駅橋上駅舎とともに一部供用開始していた自由通路ですが、このほど全面供用開始となり、西口側のアクセスが飛躍的に向上するものです。西村市長は「鉄道は街を分断すると言われるが、全面供用開始となり東西地域のかけ橋となった。」と挨拶しました。最後に関係者らでテープカットを行い、完成を喜び合いました。自由通路西口と西口駅前広場は、この日正午から使用できるようになりました。



▲テープカットの様子

「JR八木駅西口で自由通路使い始め」

(3/19) 八木駅自由通路西口使い始め式

「市民の生活と財産を守る」



▲新入団員による宣誓

4月1日、南丹市国際交流会館で、令和4年度南丹市消防団入退団式が行われました。

南丹市消防団の野中大樹団長は「コロナの影響で訓練が満足に行えないなか、地域の消防力低下が懸念される。今年度は訓練などを通して消防力の向上に努めてほしい」と訓示がありました。

また、今年度は南丹市消防団から87名が退団され、39名が新たに入団されました。

(4/1) 令和4年度南丹市消防団入退団式



▲菅原理事長（左）と西村市長（右）

3月24日、南丹市役所で、災害に備えて新たな防災拠点を設置する決定書授与式が行われました。

この決定書は、B & G財団が進める防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業の一環で、全国29の市町村へ3900万円を上限に助成するもので、京都府では初めて、南丹市が選ばれました。

B & G財団の菅原理事長は「安心安全なまちづくりのために活用いただきたい。」と挨拶しました。また、西村市長は「防災機能の充実のため、大切にに使わせていただきます。」と感謝の言葉を伝えました。

今後は、防災倉庫を八木町西田に整備し、油圧ショベルや救助艇などの機材を配備、今後3年にわたって重機操作や避難所開設の研修を行っていく予定です。

「新たな防災拠点の整備を進める」

(3/24) 支援金決定書授与式



▲講演を行う佐藤教授

2月19日、園部文化会館で南丹市人権教育・啓発推進協議会の人権研修会がありました。今回は武蔵野大学名誉教授の佐藤佳弘さんを講師に迎え、「インターネットによる人権侵害」というテーマで講演いただきました。

インターネットは1995年頃から普及し始め、ネット上での名誉棄損・誹謗中傷が相談の多い項目となっています。今回は名誉棄損をクローズアップして、被害者にならないための方策を講演いただきました。

(2/19) 人権研修会

「講演会 ネットによる人権侵害」

農事組合法人木喰の郷もろはた(八木町諸畑)が「令和3年度飼料用米多収日本一」近畿農政局長賞を受賞しました。

これは、飼料用米の多収を実現し、先進的で他の模範となる経営体を表彰するものです。

同法人は地元畜産農家から排出される家畜排泄物などを利用した液肥を活用するなど、耕畜連携を図りながら、増収に取り組まれてきました。



▲賞状を手に記念撮影をする関係者ら

(3/25) 「令和3年度飼料用米多収日本一」近畿農政局長賞伝達式

「木喰の郷飼料用米の多収を実現」

2月15日、八木市民センター i スタやぎで、令和3年度地域道徳に係る第3回研究会が開かれました。

今回も、京都産業大学の柴原教授をコーディネーターに、八木西、八木東小学校の児童、八木中学校の生徒、学校運営協議会委員、PTA、八木町自治会関係者の6人によるパネルディスカッションが行われ、挨拶についてと道徳の授業についてをテーマに、活発に話し合いが行われ、地域道徳についての学びが深まりました。



▲パネルディスカッションの様子

「地域道徳とわたしたち」

(2/15) 令和3年度地域道徳 第3回研究会



▲西村市長(左)と松村代表(右)

2月15日、「小さな親切」運動京都府本部より、車いす2台を寄贈いただきました。

同運動は地域福祉の充実を目的に1999年から始まり、各地の病院や公共施設などに車いすを贈られています。

当日は、松村代表(京都銀行参与)から西村市長に目録が手渡されました。

寄贈された車いすは、来客用車いすとして活用します。

「小さな親切が大きな福祉充実に」

(2/15) 「小さな親切」運動京都府本部 車いす寄贈

南丹市公式YouTubeをご覧ください

チャンネル登録をお願いします。

南丹市では、市の取り組みやイベント、観光情報、シテイプロモーション動画などを市内外に積極的に発信するため、YouTubeに「南丹市動画チャンネル」を開設しています。

現在、登録者も少なく再生回数もあまり伸びていませんので、「こんなことが知りたいたい」「こんなことやってみよう」など、ご意見がありましたらコメント欄に書き込んでいただけたら、参考に制作していきたいと思えます。

また、市内の学校に在学中の大学生や専門学生、高校生8名が参加した「市長と語る南丹市未来予想図」の様子も配信しています。ぜひご覧ください。

皆さんのチャンネル登録をお待ちしています。



おすすめ動画



公式チャンネル トップページ

地域おこし協力隊レポート



こんにちは。南丹市地域おこし協力隊5期生の吉田です。三寒四温で風邪をひきそうになります。今年の冬は寒かったですね。

さて、僕は今年から新たな取組をしております。それが参農サポートセンターの試験設置です。

全国に先駆けて始まったこの取組は農業をまったくしたことのない初心者の方が、農業に参入しやすいように支援する場所です。

設置してから三ヶ月程度ですが、既に多数の移住希望者から相談を受けています。

僕もまた、一人で移住し、就農している身ですので、相談内容を聞いていると懐かしい気持ちになりますね。

僕が就農したとき、最初は本当に右も左もわからないところからスタートでしたので、気軽に話を聞いてくれる人や場所があったらよかったです。ありがとうございました。

しかし、意外だったのは、南丹市内から来られる方も多いということ。一番多いのはさつまいもの栽培方法を教えてほしいという内容です。僕はさつまいも農家として就農しています。

そのことを知っている方は知っているのですが技術相談に来られるというわけですね。僕の知り得る情報なんて微々たるものですが、こうして農業の話を農家さんとするのはすごく楽しいし、僕自身も勉強になります。

参農サポートセンターでは、僕も相談員として火曜日と木曜日、日吉支所に駐在しております。最近は毎日のように相談者が来られるので大変ですが、地域振興課、農業推進課、農業委員会など支援もあり、運営することができています。

僕もしつかり頑張らせていただきます。

南丹市参農サポートセンター
場所 南丹市役所日吉支所
南丹市定住促進サポートセンター内
電話 0771-681616
メール sannou.nantan@gmail.com
開設日 火・木曜日(祝日除く)
8時30分〜17時

なんたんの景観ちょっと情報



【桜と景観】

桜の花言葉は、「精神美」「優美な女性」「純潔」です。

「精神美」は、桜が日本の国花という位置づけから、日本国、そして日本人の品格を表すシンボルとして、美しさを託した言葉という推察があります。

また、「優美な女性」「純潔」の花言葉は、桜の花の美しさからイメージされたものとされています。

そんな桜の名所も多い南丹市。今回は市内の春を彩ってくれたさくらの景色を紹介します。

景観の小窓



第44景



(園部町 園部公園)



(八木町 大堰川河川敷)



(日吉町 安楽寺)



(美山町 大野ダム)

問い合わせ先
地域振興課
Tel (0771) 68-0019
美山支所総務課
Tel (0771) 68-0040



※景観条例(計画)の詳細は市HPに掲載しています。

市民の皆さんをはじめ、南丹市に関わる多くの方々と一緒に、優れた景観を守り育てていきたいと考えていますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

景観計画区域・美山町地域

届出対象行為は、**工事着工の30日前までに市へ届け出ください**

みんなで描こう

協働のキャンバス 63

地域のさらなる活性化を目指して！

柔軟な発想で女性が活躍！

西本梅地域振興会

西本梅地域振興会は、廃校になった西本梅小学校の校区を対象とする地域団体で、学校の統廃合と跡地利活用をきっかけに、平成29年8月22日に設立しました。

現在は、西本梅地域活性化センター（愛称..あかまつの丘西本梅）の指定管理者として、施設の管理運営と地域を元気にする活動に取り組んでいます。



▲るり色マルシェの様子



▲「振興会便り」と、「あかまつの丘通信」



あかまつの丘カフェ▶

特徴として4名の女性の管理者が事務局を形成し、施設の管理業務だけでなく、企画の提案と実行の実務で中心的な役割を果たしていることです。

設立当初から発行している活動報告「振興会便り」や、レストランの営業カレンダーと地域の深掘り情報を外部に発信する「あかまつの丘通信」もその一例です。

「地域活性化活動の紹介」 園部地域編

管理人室にステイックコーヒーを置いたセルフカフェ（あかまつの丘カフェ）も、管理人のアイデアで登場しました。

振興会や施設の利用等で来られた方々が、このセルフカフェで一服しながら、意見交換や相談対応、様々な企画のブラッシュアップなどを自由闊達な雰囲気の中でされています。

地域にとって、このセルフカフェは、人が集い、お互いを知り、そして何かが生まれる大切な場になっています。

また、地域のママ友たちを中心に



▲深山サミットの様子



▲ランチルームを活用したレストラン

設立した実行委員会とタイアップしている「るり色マルシェ」やランチルームを生かしたレストランの開業、子どもとお母さんが過ごせるキッズルームの設置もこのセルフカフェから生まれました。

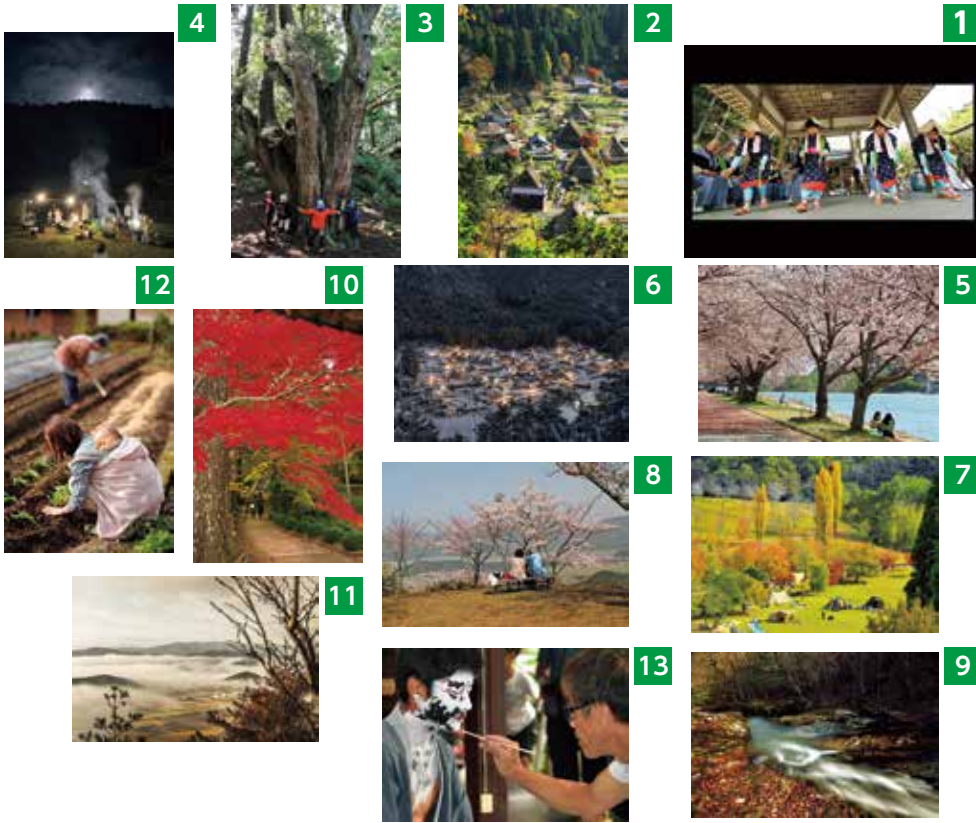
地域振興会は、「西本梅を歩く会」や「西本梅の農林業を考える集い」（移住者）交流カフェ」などを定期的に開催し、地域内の交流を図るとともに年に一度、兵庫県丹波篠山市福住地区、大阪府能勢町天王区など近隣地域の方と深山サミットを開催し、地域にとって欠かせない重要な役割を果たしています。

地域でお手伝いできることがあればぜひお声をください。

問い合わせ先 集落支援員室
Tel (0771) 6810108

南丹市観光協会連絡会だより

第4回南丹市フォトコンテストの表彰式が2月26日、京都丹波高原国定公園ビジターセンターで開かれました。東京から広島までの広い地域から、112名の方に応募していただいた273作



品から、選ばれた13作品は、南丹市内外での巡回展示や南丹市の観光振興のため活用されます。

賞	作品名	氏名	No
京都府知事賞	田原の御田	白木 勇治	1
京都新聞社賞	秋深まる村	稲木 茂忠	2
京都府観光連盟会長賞	いのちを測る	桑原 秀樹	3
南丹市長賞	こんばんはお月さま	數間 幸二	4
南丹市商工会長賞	春爛漫	杉尾 茂樹	5
(一社)南丹市美山観光まちづくり協会会長賞	冬の宵	柿原 英治	6
日吉町観光協会会長賞	秋のスプリングスひよし	山下 文行	7
八木町観光協会会長賞	八木城址から眺む	糸井 利則	8
るり溪観光協会会長賞	晩秋の溪	河本 義信	9
(一社)園部文化観光協会会長賞	なかよくお参り	舟山 周	10
入賞	田畑を飲み込む濃霧	小寺 恭輔	11
	お母ちゃんの背中	下野 純一	12
	伝統の化粧	近藤 克啓	13

□中田昭審査員長講評

フォトコンテストの審査委員長として、これまで南丹市で撮影された数多くの作品を拜見してきました。従来からのプリントに加え、近年はネット(写真データ)応募が可能となり、幅広い方々からの作品が増えました。

また新たにインスタグラム部門も加わり、南丹市の魅力発見と広く情報発信の役割も担うようになってきたと思います。

コロナ禍が続く中、思うように撮影に行けず、作品作りが、いぶん苦勞されたと思いますが、いずれの入選作品も撮影者の感性で被写体の一瞬の表情を逃がさず、最大限に南丹市の魅力を表現されていると思います。



食は、

らじおんら、まぢらじら



-53-

令和3年度南丹市
健幸・食育レシピコンテスト



「めざせ！ぼくも、わたしも野菜シェフ！」みんなのレシピで家族やまちを元気にしてみませんか。をテーマに、家庭や学校給食で日常的に使用する野菜のレシピを募集しました。市内の児童生徒の

皆さんより416作品もの応募をいただき、その中から入賞された7作品をご紹介します。

最優秀賞



夏やさいたっぷりマフィン
南丹市立八木東小学校 2年
中嶋 志帆さん



夏野菜のピザ風
南丹市立八木中学校 2年
所 紅杏さん



夏野菜入り肉じゃが
南丹市立園部小学校 4年
下西 悠暉さん

優秀賞



ラタトゥイユスパゲティー
南丹市立殿田中学校 1年
堀 愛子さん



万願寺とうがらしいり
かぼちゃのサラダ
南丹市立美山中学校 1年
篠山 竜希さん



やさいたっぷりタコライス
南丹市立胡麻郷小学校 4年
横山 ソフィー 花恵さん

学校給食賞



シャキシャキごぼうサラダ
南丹市立八木中学校 1年
宅間 紬希さん

最優秀賞を受賞された下西悠暉さんの「夏野菜入り肉じゃが」は学校給食賞も受賞されています。

※写真はすべて、応募されたレシピをもとに調理したものです。

令和4年度も健幸・食育レシピコンテストを実施します。夏頃にレシピを募集しますので、ぜひご応募ください。皆さんのレシピで、南丹市のひとやまちを元気にしましょう！

問い合わせ先
南丹市食育推進委員会
(事務局・保健医療課)
Tel (0771) 68-0016

いきいき南丹

-109-
お元気ですか?
保健師です。



健幸づくりが注目されています！

なんたん健幸ポイント2022新規参加者募集！

南丹市は、住民の皆さまに歩くことを中心とした運動習慣を身に付け、健康づくりを進め、健康寿命を延ばす取り組み「なんたん健幸ポイント2022」を実施しています。

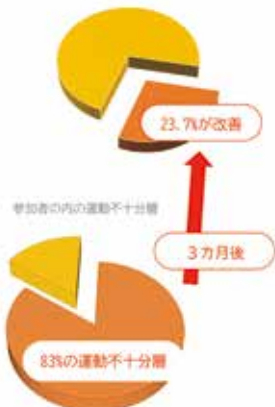
○昨年の参加者の状況は？

なんたん健幸ポイント2021では、453人、20歳代～90歳代と、幅広い年齢層の方が参加しています。

参加時には運動不十分層だった方のうち23.7%の方が、事業への参加を通して推奨歩数を達成、もしくは1500歩以上増加しました。

健幸ポイント2021に参加したことで、健康への意識が高まり、毎日の歩数増加に繋がったことが分かりました。

健康意識の高まりが改善した。
1500歩以上増加



ポイントは、次のとおり手軽に貯まります

- ①活動量計を身に付けて歩く
 - ②月1回、データを送信
- +αで追加ポイント
- A 一定量の歩数が増加
- B 推奨歩数の達成



次のステップでさらに増加します

- ★市の保健事業や教室に参加
- ★体組成を測定する
- ★BMI（肥満指数）または筋肉率が改善
- ★健（検）診を受診する



期間中に貯まったポイントは、最大4500円分の商品券※と交換できます。

※南丹市商工会商品券です。市内の参加店で利用できます。

○楽しむことが健幸づくりそのものです

大切な誰かと一緒に楽しい時間を過ごすことが、健康で幸せになるために重要なことが科学的に分かっています。

友達や家族、恋人と一緒に歩きましよう。健康の成果ポイントで気持ちと生活を少し豊かにします。健幸な毎日を手に入れたい皆さまの参加をお待ちしております。

参加者には、専用の活動量計を渡します



申込専用2次元コード

○申し込み詳細は、市ホームページ、4月6日発行のお知らせ版にて【募集締め切り 5月20日まで】問い合わせ先 南丹市保健医療課
Tel(0771)68-0016

【なんたん健幸ポイント】



ウォーキングや健診、対象の健康イベントへの参加で商品券に交換できるポイントが貯まります。

○参加費 1000円

○対象者 市内在住・在勤の20歳以上の方

「八木西 大好き!」

表

題は、本校の合い言葉です。自分の学校や地域を愛する児童に育ってほしいという願いが込められています。この合い言葉から、昨年度の人権スローガンは「自分大好き・友達大好き・八木西大好き」としました。

相

手や他者を大切にするために、まずは「自分大好き」と思える心を育むことが必要だと考えます。日々の学習や生活の中で、私は子どもたちの頑張りやよさをたくさん見付けますが、それを言葉にして伝えるように心がけています。「いいことに気づいたね。」これは、ほんの小さなことかもしれませんが、言われた子どもは、照れくさいような嬉しいような笑顔を見せてくれます。また、教師からだけでなく、子ども同士でも「〜してくれてありがとう。」など、温かい言葉があふれる学級経営を目指しています。そうした積み重ねが、「自分大好き」な気持ちを育んでいくのではないかと思います。

友

「友達大好き」に関わっては、友達の頑張りを見つけて、ハート型の紙に書き、「ぼかぼかの木」を育てる活動をしました。1年

間で大きな木に育ち、友達の素敵などところをたくさん見付けることができました。

今

年度も新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、異年齢活動班での活動の多くが中止となりました。しかし、体育館を覗くと、6年生が1年生と一緒に遊んでいます。優しいお兄さん、お姉さんとして、6年生は下級生に接してくれました。教師が場を設定しなくても、どんどん友達の輪が広がる八木西小学校。心が温まる場面が毎日たくさんあります。

人

「人権教育」という時間はありますが、全ての教育活動を通して人権教育を行っています。子どもも教師も、保護者も地域の方々も「八木西大好き!」と思える学校・地域を目指していきます。



▲ぼかぼかの木

八木西小学校

人権教育主任

川崎

康代

ふ・れ・あ・い



—第54回—

「聞こえているけど

聞き取れない」

「聴覚情報処理障害

(APD)とは

聞き間違いが多い「長い話を理解するのが難しい」「雑音やバックグラウンドミュージックなど環境が悪い状況下での聞き取りが難しい」「口頭で言われたことは忘れてしまった」、理解しにくい「などがありません。未就学児では、「言葉が遅い」「発音が悪い」など、言葉の聞き取りが悪い自覚がなく、言葉を文字単位に聴き取ることができないことで、音韻意識困難・学習障がいをもたらす場合があります。

「まず診断

生活を変えるきっかけに

大事なことは、早く症状に気づくことです。症状に気づいたら、周りの方々の理解を得ることです。症状の改善は難しいかもしれませんが、自分が生活しやすい環境に変えることができるかもしれません。また、専門の医療機関で診断を受けることも大事です。診断を受けることで、困難さがあることを説明しやすくなり、支援を得ることで生活しやすくなります。

症状としては、「聞き返しや

(人権政策課)

南丹市立図書館

中央図書館 TEL(0771) 68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日:毎週月曜日・祝日)

https://www.lics-saas.nexs-service.jp/nantan/

図書館へようこそ!

No.94



イメージキャラクター「なびっと」

令和3年度 図書貸出ランキングを発表します!

令和3年度に南丹市立図書館で貸出が多かった本を紹介いたします。

令和3年度に南丹市立図書館で貸出が多かった本を紹介いたします。

他3作品が入っています。

児童書や絵本では、『いいからいいから』『ぐりとぐら』など

一般書では、本屋大賞受賞作の『52ヘルツのクジラたち』が1位でした。芥川賞・直木賞受賞作品も複数ランクインし、昨年5位の『少年と犬』は今年も9位に入りました。そんな中、東野圭吾さんの人気は根強く、昨年9位の『希望の糸』が2位に返り咲き、その

新旧の名作が上位を飾りました。ぜひ、図書館で手にとってみてください。お待ちしております。

一般書	1	52ヘルツのくじらたち(町田そのこ)
	2	希望の糸(東野圭吾)
	3	推し、燃ゆ(宇佐見りん)
	4	ブラックショーマンと名もなき町の殺人(東野圭吾)
	5	小説8050(林真理子)
	6	白鳥とコウモリ(東野圭吾)
	7	心淋し川(西條奈加)
	8	境界線(中山七里)
	9	クスノキの番人(東野圭吾) 少年と犬(馳星周) 護られなかった者たちへ(中山七里)

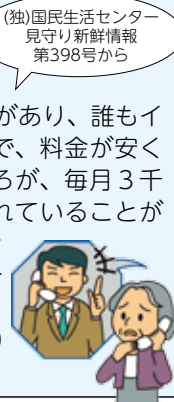
児童書・絵本	1	いいからいいから(長谷川義史)
	2	おべんとうバス(真珠まりこ) くつやさんとおばけ(いわさきさとこ) パムとケロのおかいもの(島田ゆか)
	5	おしりたんてい ププッ おしりたんていがふたりいる!? (トルル) おしりたんてい ププッ きえたおべんとうのなぞ! (トルル) なつみはなんにでもなれる(ヨシタケシンスケ) パムとケロのそらのたび(島田ゆか) パンどろぼう(柴田ケイコ)
	10	鬼滅の刃 [2] ノベライズ(吾峠呼世晴/原作) ぐりとぐらのえんそく(なかがわりえこ) ぐりとぐらのかいすいよく(なかがわりえこ) パムとケロのもりのこや(島田ゆか)

暮らしと

ホッと

—第79回—
消費生活情報

「電話をアナログに戻しませんか」
の勧誘に注意!



事例 大手電話会社のサポートセンターと名乗る事業者から「電話を光回線からアナログに戻せば料金が安くなる」と電話があり、誰もインターネットを使っていないので、料金が安くなるならと思い契約した。ところが、毎月3千円のサポート料金が引き落とされていることが分かり、確認すると1年縛りのサポート契約をしていることが分かった。解約するなら、キャンセル料が発生すると言われた。(70歳代 女性)

ひとこと助言

勧誘している事業者の名前を
しっかり確認しましょう!

●大手電話会社の名前を話しているも、実際は関係のない事業者が勧誘をしているケースがあります。勧誘を受けたら、事業者名をしっ

かり確認しましょう。

●知らないうちに、電話回線の切り替えと関係ないサービスの契約を結んでいるケースもあります。勧誘を受けた際は、費用やサービス内容、解約条件などをよく確認し、必要ないと思ったら、その場でさっぱり断りましょう。

●光回線をアナログ回線に戻す場合は、今使っている電話の契約先や電話回線事業者にお問い合わせしましょう。

一人で悩まずご相談ください

●電話や訪問販売による勧誘を受けて契約した場合は、契約書を受け取ってから8日以内ならばクーリング・オフができます。

●不安なことや被害にあったかとも思うことなどがあれば、左記窓口にお気軽にご相談ください。

お気軽にご相談ください

消費者ホットライン
TEL 188(いやや!)

南丹市消費生活相談窓口
TEL(0771)68-0100

月曜・火曜・金曜(祝日は休み)
午前9時～午後4時

京丹波町消費生活相談窓口
TEL(0771)82-3803

水曜・木曜(祝日は休み)
午前9時30分～午後4時

(商工課)

堰水好日 えんすい

市長 コラム

春の地面はワクワクする。まずは人日(じんじつ)の節句(1月7日)の朝に、7種の野菜が入った「七草粥」を食べる。その七草とは地面にあるセリ・ナズナ・ゴギョウ(ハハコグサ)・ハコベラ(ハコベ)・ホトケノザ(タビラコ)・スズナ(カブ)・スズシロ(ダイコン)の七種。

人日の節句は旧暦の節句なので、新暦では2月辺りに行われていた行事。新暦の1月7日ごろではこの七草を摘むのが実際には時期が早い那么容易ではない。私の母はうまく採取できないときは、五草粥や六草粥で済ましていた年もあった。

やがて春の地面に登場してくるのが、アクが強くて苦みのあるフキノトウ。天ぷらもよいが、下処理したフキノトウをみじん切りにし、フライパンで炒め、味噌・みりん・砂糖を合わせた甘味噌を加えて炒めれば、フキノトウ味噌が完成。保存がきくのがありがたい。我が家ではガラス容器に詰めて冷蔵庫で保管し暫く愛食する。

春は次々と旬の食材野草が登場する。ワラビ、ゼンマイ、ウド、ヨモギ、ノビル、つくし、タンポポ、クレソン、ヤブカンゾウ。やがてタラの芽やイタドリ、コシアブラ、花サンショウなども加わる。身近な畑や畔道、原野、雑木林は食材の宝庫。

季節を彩る葉や花は、料亭や寿司屋の料理を美しく見せるために添えられる妻物(つまもの)。葉っぱビジネスが四国山間部の町で成功したが、希少食材としての山野草ビジネスが起こせないかと夢が湧いてくる。誰よりも、どこよりも早くこの南丹市で。

南丹市はもともと京野菜をはじめ多品種の野菜の宝庫。そこに山野草が加わればさらに強みになる。市内の山里景観を取り込んだこだわりカフェやレストランも増えてきつつある。一品個性ある山野草メニューを加えればおもしろい。また、新たな栽培作物として食材商品になるかもしれない。

我々が当たり前として目を向けることのない価値がこの南丹市には多くあるのではないかと。ビジネスチャンスも生まれるのではないかと。春の地面だけでなく一年中の地面、また、植物だけでなく山や川の生き物や体験にも可能性がありそう。地域を見つめて値打ちを見つけ、夢を持つことの楽しさと活用に向けた思考を街中に広げていきたいものである。



▲庭のカタクリの花

南丹市長 西村 良平

編集後記

新年度が始まり、新しい生活が始まった方も多いのではないのでしょうか？

今年度の広報なんたんも昨年度に引き続き(M)が担当させていただきます。

ここ数年はコロナの影響で取材する機会も少なく、少し寂しさを感じていました。今年度は多くのイベントが開催され、多くの市民の皆さんとお会いできたらいいと思います。

(M)



- 総人口：30,597人(-67)
(男：14,878人・女：15,719人)
(-41) (-26)
- 世帯数：14,224世帯(+7)
(令和4年4月1日現在)
()内は前月比



市の花 さくら



市の木 ふな



市の鳥 オオルリ

森・里・街・ひとがきらめくふるさと

南丹市 なんたんし

写真掲載の応募をお待ちしています。(応募数によっては順番待ちになることがあります)詳しくは秘書広報課まで

広報 **なんたん**

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL:https://www.city.nantan.kyoto.jp/www/
e-mail:hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベジタブルインク(植物油)を採用しています。